

後志管内

北海道高等聾学校

寄宿舍：有

スクールバス：無

■学校の基本情報

- 住 所 〒047-0261 小樽市銭函1丁目5番1号
- 問 合 せ 先 TEL 0134-62-2624
FAX 0134-62-2663
E-mail koutourou-zO@hokkaido-c.ed.jp
- 学校Webページ <http://www.koutourou.hokkaido-c.ed.jp>



■本校の概要

□ 学校教育目標

- ・個に応じた教育を進め、言語的思考力と自ら学ぶ力を育てる。
- ・自己理解を深め、的確にコミュニケーションを行う力を育てる。
- ・集団生活をとおして、ものの見方、考え方を広げ、個性を伸ばし豊かな人間性を育てる。

□ 校 訓

- ・進んで実行する人になろう（自主・自立）
- ・働くよろこびを知る人になろう（勤労・責任）
- ・伝え合うよろこびを知る人になろう（対話・協働）

□ 概 要

本校は、聴覚障がい特別支援学校において高等部を設置している道内唯一の学校です。本科には、「普通科（普通学級、重複障がい学級）」「クリーニング科」「産業技術科」「生活情報科」の4学科があります。専攻科には、「情報デザイン科」の1学科があります。



■特色ある教育活動

- 1 学ぶ喜びを実感できる授業づくりと確かな学力の育成
- 2 多様なコミュニケーション方法の習得と活用
- 3 生徒・学生の自立と社会参加を目指した社会適応力と必要な健康や体力の育成
- 4 地域や関係機関との連携強化及びろう・難聴者との関わり
- 5 個性に応じた進路選択・決定の主体的な態度の育成
- 6 自立活動の充実によるセルフアドボカシーの育成
- 7 重複学級では、卒業後の生活に関わる「働く力」「生活する力」「余暇を過ごす力」の育成
- 8 専攻科では、職業に関するより専門的な知識・技能の習得と創造性豊かな社会生活ができる力の育成

【 普通科 】

普通学級では、社会人として必要な一般教養を身に付け、社会への適応力を養うとともに、大学や専門学校などへの進学に対応できるよう、学力の向上を図っています。重複障がい学級では、社会で生活できる力の伸長を目指し、個別での学習と集団での学習を組み合わせで行っています。

【 職業学科 】

クリーニング科では、クリーニング師の国家試験合格や働く力の育成を目指して、個々の能力に応じたきめ細かな指導を行っています。実習を通して自ら考える力や仲間と協力して取り組む力を身に付け、達成感や自己肯定感を得て、主体的に社会に参加できることを目指しています。

産業技術科では、主に木材や金属などの材料を使った「ものづくり」、製図、電子機器、コンピュータを使った情報技術を学習します。「ものづくり」に必要な心構えや、知識・技能の習得を目指します。製品を完成させたときの喜びを感じ、新しい時代の「ものづくり」を担う人材として活躍することを願っています。

生活情報科では、生活及びデータ作成についての基礎から専門的な知識・技術を、実習等の体験的な学習を通して指導しています。自分らしさを生かした人生設計と、社会生活に適応できる力の育成を目指しています。



普通科普通学級：ALTとの学習



普通科重複障がい学級：カフェの企画



クリーニング科：法被のプレス



産業技術科：溶接



生活情報科：ファッション造形



情報デザイン科：高聳祭ディスプレイ

■第1学年生徒の週時程表

【 普通科 】 左：普通学級、右：重複障がい学級

	月		火		水		木		金	
1	LHR		地学基礎	国語	数学Ⅰ	数学	自立活動		総探	総探
2	生物基礎	体育	英語Ⅰ	体育	現代の国語	体育	公共	生単	体育	数学
3	体育	生単	保健	生単	言語文化	生単	美術Ⅰ	生単	生物基礎	生単
4	英語Ⅰ	国語	数学Ⅰ	数学	地学基礎	国語		情報	公共	
5	言語文化	作業学習	言語文化	作業学習	情報Ⅰ	作業学習	数学A	作業学習	数学A	作業学習
6	数学Ⅰ	公共	公共	現代の国語			現代の国語	英語Ⅰ	英語Ⅰ	

【 職業学科 】

	月	火	水	木	金
1	LHR	公共	専門科目	自立活動	総探
2	言語文化	英語Ⅰ		現代の国語	体育
3	体育	言語文化	科学と人間生活	数学Ⅰ	家庭基礎
4	英語Ⅰ	保健	数学Ⅰ	科学と人間生活	
5	専門科目	数学Ⅰ	美術	情報Ⅰ	公共
6		現代の国語			英語Ⅰ

* 「総探」は総合的な探究の時間

* 「生単」は生活単元学習

* 登校時間 8:30 (月～金)

* 下校時間 15:20 (月～金)

■教育課程の特徴

基礎的・基本的な内容を身に付け、可能性を引き出す教育を重視しています。

□ 自立活動の指導

「自己理解」「聞こえの仕組みや違い」「コミュニケーション」を主なテーマとし、社会自立に向けた自己理解が図られるよう指導しています。

□ 習熟度別グループでの学び

一人一人の教育的ニーズに応じた習熟度別の学習グループを編制し、指導を行っています。

□ 検定受検と資格取得に向けた取組

検定受検や資格取得は、将来の進学・就職に役立つだけでなく、生徒の自信と学びへの推進力となります。検定受検や資格取得に向け、授業の内外で積極的に学習に取り組んでいます。

□ 職業教育

希望する進路の実現に向け、働くために必要な力を身に付けるとともに、自分の適性を理解して進路選択できるよう、就業体験や自立活動、各学科での実習等を通して学びを積み重ねます。

■卒業後の主な進路先について（令和7年度実績）※本科、専攻科

- 進学 ～5名【筑波技術大学、本校専攻科】
- 一般就労 ～3名【自動車製造、医療用品製造】
- 福祉的就労～3名【就労継続支援A型】【就労継続支援B型】

学校Webページ

